茨木市立東中学校
71 期生
３学年 学年通信

クライム CLIMB

2023.1.10 No.12
年男です。ウサギのように軽やかに動けるようにダイエットを成功させようと決意した正月です。

いよいよ本当に『最後』の3学期です。

　あけましておめでとうございます。
みなさんはどんな冬休みを過ごしましたか？
例年なら、テレビを見て友達と遊んで家族で話をしてお年玉をもらって…
というように、ゆっくりすごしている人も多いと思います。
しかし、今年はゆっくりできなかったという人も多いのではないでしょうか。
「勉強しないと！」って気持ちばかりが焦って、ゆっくりできない、落ち着かない…。苦しい冬休みを過ごした人も多いでしょう。
でも、この冬休みに頑張ったことは、必ず自分の力になっています。
努力したことがすぐに結果に繋がることは少ないですが、コツコツと地道に積み上げてきた力は入試の時、これから先の人生で苦しい状況になったときに切り抜けていく力に変わるはずです。
みんななら大丈夫！自信を持って頑張っていきましょう！

話は変わり…。
みんなにはこの３学期、『有終の美を飾る』という言葉を目標にして頑張ってほしいです。自分と向き合い、進路を決め、素晴らしい卒業式を迎え、晴れやかに次のステージへと進んでいく。そんな未来になるように。
そのために大切なことは何か？それは特別なことではなく、『いつもの生活』を大切にして頑張っていくことではないでしょうか。
今まで頑張ってきたからこそ、素敵に終わってほしい。
そんな３学期にしてほしいし、１年間になってほしいです。
いや、そんな１年にしましょう！

今の自分にできること

　『入試は団体戦だ！』とよく言われますよね。僕が学生の頃、「入試は団体戦だとかいうけど、まわりはみんなライバル。負けたらあかん。超絶個人戦やん！」って思っていました。でも「そうじゃなかったんだ…」と気がついたのは、受験が迫ってきた時でした。
　「しんどい時に周りに頑張っている人がいる。」
　「成績が伸びない時にそれでも必死に勉強している人がいる。」

「勝負しようぜ！って言ってくる友達がいる。」
　そんな『自分が折れたらあかんやん！』って気づかせてくれる雰囲気があること、そんな仲間がいることが『団体戦』って意味なんだって思いました。
　３ 学期がスタートして、学年末テストが終わるとすぐに私立入試があります。そこで専願の人が合格すると『受験は終わり』です。
ですが、本当に大切なのはそこからです。
『団体戦』の本質を作るのは『専願で合格したみんな』です！
文化発表会でも、体育大会でも、修学旅行でも、『みんなでやる』からこそ、『すごいこと』ができるんです。

せっかくなら、『すごいこと』やりませんか？
「東中史上、一番団結した学年だった！」「行事だけじゃなくて受験でも一丸になって…。卒業式も感動した…。本当にすごい！」って言われる 71 期生。
　大切なことは、一人ひとりが「今、自分にできることはなんだろう？」って考えるようにしてください。
個人的には、目標を達成するまでの「どう頑張ったかという『過程』」が
何よりも大切だと思っています。
努力した過程は、必ず人生の財産になります。

金曜日は実力テスト！！

　さぁ、13 日（金）は最後の実力テストです。
このテストの結果で、私立に向けての現在地の確認をします。
『あと１ケ月で何を詰めていく必要があるのか？』ということが具体的に
なっていくはずです。
限られた時間の中で、自分をどう成長させることが出来るかは、『自分の結果をどのように受け止めるか』が大切です。
一喜一憂するのではなく、冷静に自分と向き合うことが大切ですよ！
　また、公立を考えていくデータにもなります。
公立に関しては、「受けとけばよかった…。」って後悔するくらいなら、
周りの人たちが納得するくらい努力して、自分が受験したい学校に全力で
チャレンジするのも１つの選択肢だと思います。
でも、それぞれいろんな事情があるので、そこは担任の先生を中心に、たくさん話をしながら一緒に考えていきましょう。
　まずは実力テスト！入試本番と思って頑張ろう！